

分かる快感!

Z会ナビ

算数

理科

社会

お題

アンケート結果を読み取ろう

(2021年 早稲田大学政治経済学部 総合問題)

おうちで楽しく！
プログラミング通信講座、Z会にて開講中！



Z会 KOOV 検索

日本の女性は現状の子ども数に満足しているといえるのだろうか。次の表は、調査に選ばれた結婚している50歳未満の女性を対象に、理想の子ども数と予定する子ども数を尋ね、その結果をまとめたものである。表によると、理想の子ども数と予定する子ども数を比べた場合、()

| 理想の子ども数と予定する子ども数 | | | 資料 国立社会保障・人口問題研究所 (2017)「第15回出生動向基本調査」 |
|------------------|------|------|--|
| 子ども数 | 理想 | 予定 | |
| 0 | 188 | 279 | |
| 1 | 215 | 786 | |
| 2 | 2735 | 2806 | |
| 3 | 1730 | 1087 | |
| 4 | 185 | 126 | |
| 5以上 | 37 | 15 | |
| 不詳 | 244 | 235 | |
| 合計 | 5334 | 5334 | |

問題 文中の()に入る文として最も適切なものを一つ選びなさい。

- イ 予定する子ども数の方が理想の子ども数よりも多い傾向がある。つまり、現状において、理想よりも多くの子どもを持っていると回答した人が、その反対と答えた人よりも多い。
- ロ 予定する子ども数と理想の子ども数は釣り合っている。つまり、ほとんどすべての回答者について、予定する子どもの数と理想の子ども数が一致している。
- ハ 予定する子ども数の方が理想の子ども数よりも少ない傾向がある。つまり、条件が整えばもっと多くの子どもを欲しいと思っていながら、実際にはそれよりも少ない子どもを持つ予定であると回答した人が、その反対と答えた人よりも多い。

アンケート結果を読む心構え

今回の問題のテーマは日本の子どもの数についてです。知識を問うのではなく、アンケート結果



イラスト・瑞木匠

を読み取って答えるものとなっています。

アンケートなどの調査結果を読み取るときは、そのテーマに関する知識があった方がよいですが、知識にとらわれすぎるとよくありません。

知識があった方がよい理由の一つは、着眼点をもつことができるという点です。今回の子どもの数に関するテーマでは、日本の少子化が進んでいることや、合計特殊出生率(1人の女性が一生で産む子どもの数の平均)が約1.4であることを知っていると、理想の子ども数よりも予定する子ども数の方が少ないのではないかと、予定する子ども数は1~2人が多いのではないかと、といった推測をすることができ、その推測が正しいかどうかという着眼点をもって読み取ることができます。

一方で、知識通りの結果が出ているだろうと思いついて、視野が狭くなったり、間違った読み取りをしたりしてしまいがちです。自分が持っている知識や推測から離れて、調査結果を丁寧に読み取ることも大切です。

実際に読み取ってみよう

理想の子ども数に0と答えた人より、予定の子ども数に0と答えた人のほうが多くなっています。子ども数1、2も同じで、理想より予定のほうが多くなっています。一方、子ども数3以上はその逆です。つまり、子ども数3以上が理想と答えた人のうち何百人かが2以下の予定と答えたわけですから、「ハ」の「予定する子ども数の方が理想の子ども数よりも少ない傾向がある。」が正解です。

さて、日本の合計特殊出生率が約1.4と書きましたが、表を見ると、予定する子ども数を1以下と答えた人より3以上と答えた人のほうが多く、平均で2を超えます。この差はなぜなのでしょう。それは、アンケートに答えた人が「結婚している50歳未満の女性」であることにあります。合計特殊出生率は結婚していない女性も含めて平均をとります。結婚している女性だけで平均をとると1.4を大きく上回るということですね。アンケートを読み取るときは、どんな人が答えたか、という点にも注意が必要です。

アンケート結果からは何らかの理由で理想の子ども数をもてない女性が多くいることがわかります。実際の入試問題では、この問いに続けて、子育てにかかるお金について考察する問いが出されていました。国は、それぞれの女性の理想の子ども数を実現できるようにという観点で、少子化対策を進めています。(Z会・河合新)

！ 今回の教訓

アンケート結果を読み取るときは、事前に知識を付け、着眼点をもっておくとよいでしょう。誰が誰に対して、どんな目的でアンケートをとったかという前提の確認も重要です。



河合新さん 2010年Z会入社。小学生向けの社会の教材編集を担当。趣味は地図や映画を見ること。1984年岐阜県高山市生まれ。